



発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013) 全国税労働組合 発行人 岡田 俊明 電話(03)3581-3678 FAX(03)3507-0886 振替口座 00140-2-68514

“税務の職場” 何でも110番 zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

全国税ホームページ http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

休日業務

收受センター コールセンター 日曜開庁



次々と起きる問題を鋭く追及する岡田委員長

なくくずし拡大に

全国税本部は 2月3日、長官交渉を実施した。休日業務の拡大、昼休み対応の新たな動き、拘束時間延長問題と、国税職員・非常勤職員・派遣職員の労働時間と労働条件を悪化させる続けざまの動きを牽制し、規制を長官に求めた。(1・2面特集)

全国税 日曜開庁は、3年目の試行だが、私たちは今でも反対だ。これが突破口になって休日出勤が拡大される危険をもつが、そうなりそうなので長官の考えを明確に聞いておきたい。

- 1 日曜開庁は、「試行」で変わりはないか。
- 2 札幌局の郵送申告書集中処理センターについて3月18日(土)と21日
- 3 コールセンターの休日業務を5・6月に実施する計画が伝達された。こつて次々に休日出勤が出てくる。
- 4 平時の休日出勤が起きている。金沢局では平均24・6日、福岡局では平均26日の休日出勤がある。容認できない。

札幌收受センターとコールセンターの休日業務計画の撤回を求める。確実の日の日曜開庁は、今の時点でも反対である。年間を通じて休日出勤は禁止することを求める。

長官 2月の日曜開庁は試行だ。休日出勤は原則行わないのが基本。庁舎営繕の立会いなども入っ

警告!

全国税 署長宛ならいいの。税法は予定していない。收受印はどうするのか。各署より借り上げの滞納が増加すると予測される。電話が繋がらない事実をふまえて休日に行うもので、職員の負担や健康に配慮する。総務課長 札幌の施策は郵送申告書の集中処理で内部事務の効率化を図るため。そのため、監督職員として必要最小限の職員を配置する。アウトソーシングによる必要最小限の休日出勤は必要だと考える。休日出勤者は週休日の振替となる。

全国税 所轄の問題がある。札幌の收受センターにおける收受は税法上の根拠はないか。

長官 センターで收受するが、封筒が税務署長宛なので問題はない。



問題の指摘に考え込む長官(右)と次長(左)

初回特昇 2年で解消 「約束」していないと冷淡

全国税 初回特昇について、2年で解消するといふのは当局の約束だ。突然給与システムが変わるが、普通科59期、国専32が、普通科59期、国専32善処を求める。

長官 特昇については、法令に定めるところにより適正に実施している。人事課長 新制度で適正に運用を行っていく。

全国税 制度変更でそうならない。約束を反故にするのか。歴代長官は「若いつちの差は好ましくない」と述べてきた。長官 「若いつち」は、どなたか長官が若い青年の処遇を進めてきたが、



セクハラ

全国税 東京で起きたセクハラが週刊誌でも取り上げられた。問題は被害者への対応だ。被害者は非常勤職員だったが、雇用の打ち切られている。解雇したわけだ。この後

全国税 署長宛ならいいの。税法は予定していない。收受印はどうするのか。各署より借り上げの滞納が増加すると予測される。電話が繋がらない事実をふまえて休日に行うもので、職員の負担や健康に配慮する。総務課長 札幌の施策は郵送申告書の集中処理で内部事務の効率化を図るため。そのため、監督職員として必要最小限の職員を配置する。アウトソーシングによる必要最小限の休日出勤は必要だと考える。休日出勤者は週休日の振替となる。

最適化計画

組合に提示する

全国税 「計画」内容と公表スケジュールを、公表に向け、パブリックコメント以前にはみなさんに提供したい。

全国税 時期はいつくらいか。

長官 財務省担当補佐官と協議中である。3月末公表に向け、パブリックコメント以前にはみなさんに提供したい。

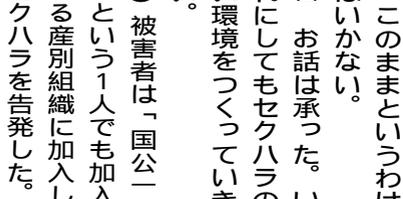
全国税 組合と協議はないのか。労働条件の問題もある。

長官 協議と性格が違うとは思いますが、窓口は常に開けているので、建設的な意見を求める。

「解雇で対応」は不適切

セクハラについては適切に対応していくのが基本姿勢だ。当事者、関係者からも話を聞いて対処すべきだ。明るく風通しのよい職場は大事であり、セクハラのないよう指導している。

(注)被害者は「国公一般」という1人でも加入できる産別組織に加入してセクハラを告発した。



詰将棋

出題 九段 西村一義 中級クラス ヒント 角のつまい捨て方で…… (10分で初段) 持駒 飛金

ゆるゆる昼休み

「大阪局の実態、確認して対処」

全国税 大阪では昼12時直前に来署した納税者には昼休みも相談を行う計画だと聞く。割り振りも有名無実だ。結果、超勤手当がつかない現実だけが残る。詐欺同然のインチキではないか。

長官 昼休みに来署した納税者へは対応しないことが基本である。割り切った休憩してほしい。ただし、納税者の中にはどうしても昼休みしか来られない人もいるし、11時半過ぎに来た納税者までやらないか、といえばそんなことはできない。

12時前に入った人は個別相談が必要な場合は対応してもらおう。



職場の切実な声を長官に届ける交渉参加者(左から)関上、豊田、岡沢(各中執)

全国税 千入、二千人が来る会場ではそれはできない。一定の時間で切つてよいかという問題だ。

長官 署を閉じますよとはいえない。5分で終わるものを午後にしてくださいとはいえない。

全国税 庁は昼休みにも相談を実施しろといっているのか。

長官 12時から13時はやらない。昼休みは昼休みという認識だ。

全国税 大阪局では、パターンAとして順次職員を減らしつつ昼休みに相談しようとしている。

総務課長 昼休みは割り振り、職員は用紙の交付、申告書の收受、現金

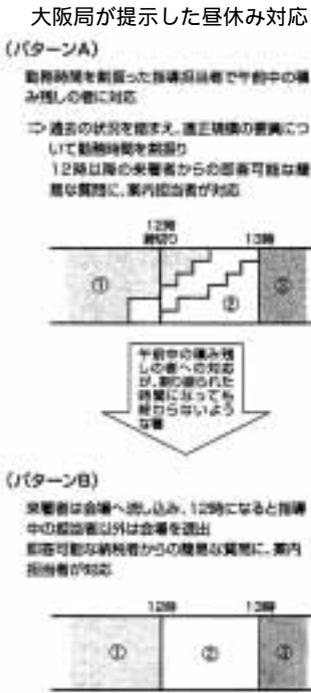
収納をやってもらう。午前からは引き続きの個別相談は引き続きやってもらうというのが庁の考え方だ。従来の方式でやってもらいたい。

全国税 大阪の話は、言っていることと質が違い昼も巡回をやるということではないのか。

長官 そこは確認してみたいなといけない。

全国税 東京では時間職員が一齐になくなることで整理している。昼に来る人と、午前からの人の区別はつかない。割り切りが必要である。

長官 大阪のことは話してみる。



解説 国税労組が提起した昼休みの勤務時間割り振り問題は、当局に絶好の口実を与えた。

大武前長

官は全国税の追及で昼休み相談を打ち消したが、今回大阪局が示したパターンA(上図)は、昼休みに巡回指導をなだれ込んで継続させるもの。これを定着させ、昼休みの勤務時間割り振りを拡大して全面的に貼り付

ければ、巡回指導は昼休みも関係なく続けることになる。

大阪局の新提案に、国税労組はどう対処するか、見解を明らかにする責任がある。

長官は拘束延長反対表明を

全国税 休憩時間について、1月17日人事院から枠組み提示があった。人事院は依然として4月実施を目論んでいる。職場の反対はすさまじい。拘束時間延長に反対だ。私たちは反対署名を人事院へ提出した。署長クラスから戸惑いや反対の声が

上がった。庁当局の対応方針を聞きたい。端的に庁として反対と言ってもらいたい。

長官 公務員全体の問題であり、単純に反対であるとは述べることはできない。ただ、多くの職員に関わる問題であり、まだ検討中というので、案が

固まった段階で意見を述べていきたい。

全国税 最初の伝達とき人事院から「組合と話し合うな」と釘を刺されたと聞くが、そうか。

人事課長 聞いてない。

全国税 庁の子育て支援努力が打ち消されることになる。

人事・処遇・差別に

長官 公務員全体の問題だ。育児の関連も公務員全体のことで、人事院には適切に対処してほしいと私は思っている。

全国税 職場から反対を「ぜひ長官に伝えてくれ」といわれた。職員の声を受け止めていただきたい。

長官 昇格

通りいっぺんの回答

全国税 7級の発令が遅れてきている。是正を。地域手当の支給率の見直し改善を働きかけてもらいたい。

長官 昇格

は法令にのっとり適正にやる。地域手当は現行より下がることはない。是正を。異動保障の格差が大きい。職員の不安が大きい中で、配転の運用で配慮すべきだ。

長官 配転については公務の要請の許す限り、職員の希望や健康状態、職務遂行に配慮して、職員

が安心して職務に専念できるように配慮する。しかし、何でもかんでも希望に依えられるとは思っていない。

全国税 上席クラスで年収100万円の賃下げが起きている。これは理屈を超えている。

長官 身上申告書に基づいて希望をかなえるよう努力をしていきたい。

全国税 来年3月に定年

望どおりにはいかない。行二表新3級の扱い

全国税 行二俸給表の新3級全員について、一時金の役職加算適用を働きかけてほしい。

長官 当庁も働きかけてきた。改正後でも「相当困難の職員」(注)旧4級在級者のこと。旧3級在級者は加算なし)には付けるようにいわれている。処遇改善につながる努力をしていきたい。

全国税 来年3月に定年

退職予定の組合員の中に多くの8級ポスト未昇任者がいる。是正措置をとってもらいたい。これは、成績とか、勤務実績とかいう以前の問題である。退職しきりぎりの職員への処遇であり、当局としての是正義務の履行の問題だ。木村長官の行動で明確に組合差別に終止符を打ち、全国税を敵視しないとのメッセージを全職員に届ける必要がある。

長官 差別はしていないし、今後もしない。

巡

全国税 庁幹部は巡回方式しかないと考えられるかもしれないが、その方法を全書に強要するのはいかなるものか。弾力的にやると約束してほしい。

長官 巡回指導の画一強制という問題だが、限ら

全国税 春日部署ではすでに来署人員、申告件数とも5割増の状態。都市周辺はパニックに近いと聞く。健康問題について抜本的な施策はなく、大変な危険だ。トイレがないところもあり、機械的に押し付けるのはやめよ。し付けるのはやめよ。

長官 相当の状況とは承知している。来署者

退職予定の組合員の中に多くの8級ポスト未昇任者がいる。是正措置をとってもらいたい。これは、成績とか、勤務実績とかいう以前の問題である。退職しきりぎりの職員への処遇であり、当局としての是正義務の履行の問題だ。木村長官の行動で明確に組合差別に終止符を打ち、全国税を敵視しないとのメッセージを全職員に届ける必要がある。

長官 差別はしていないし、今後もしない。

回

全国税 巡回の健康問題は立ちっぱなし、中腰という点で結局抜本策がない。休憩用椅子は実効がないのは明白。札幌では2時間交替の指示、九州ではチェンジカードによる交替など工夫もあるが、健康に不安が残る。健康への特別の配慮を求める。

長官 健康問題は、椅子など配置し対処していきたい。

全国税 庁幹部は巡回

全国税 春日部署ではすでに来署人員、申告件数とも5割増の状態。都市周辺はパニックに近いと聞く。健康問題について抜本的な施策はなく、大変な危険だ。トイレがないところもあり、機械的に押し付けるのはやめよ。し付けるのはやめよ。

長官 相当の状況とは承知している。来署者

退職予定の組合員の中に多くの8級ポスト未昇任者がいる。是正措置をとってもらいたい。これは、成績とか、勤務実績とかいう以前の問題である。退職しきりぎりの職員への処遇であり、当局としての是正義務の履行の問題だ。木村長官の行動で明確に組合差別に終止符を打ち、全国税を敵視しないとのメッセージを全職員に届ける必要がある。

長官 差別はしていないし、今後もしない。

休憩「工夫」の実例あげて 現場での対応を強調

全国税 春日部署ではすでに来署人員、申告件数とも5割増の状態。都市周辺はパニックに近いと聞く。健康問題について抜本的な施策はなく、大変な危険だ。トイレがないところもあり、機械的に押し付けるのはやめよ。し付けるのはやめよ。

長官 相当の状況とは承知している。来署者

全国税 春日部署ではすでに来署人員、申告件数とも5割増の状態。都市周辺はパニックに近いと聞く。健康問題について抜本的な施策はなく、大変な危険だ。トイレがないところもあり、機械的に押し付けるのはやめよ。し付けるのはやめよ。

長官 相当の状況とは承知している。来署者

退職予定の組合員の中に多くの8級ポスト未昇任者がいる。是正措置をとってもらいたい。これは、成績とか、勤務実績とかいう以前の問題である。退職しきりぎりの職員への処遇であり、当局としての是正義務の履行の問題だ。木村長官の行動で明確に組合差別に終止符を打ち、全国税を敵視しないとのメッセージを全職員に届ける必要がある。

長官 差別はしていないし、今後もしない。

導

退職予定の組合員の中に多くの8級ポスト未昇任者がいる。是正措置をとってもらいたい。これは、成績とか、勤務実績とかいう以前の問題である。退職しきりぎりの職員への処遇であり、当局としての是正義務の履行の問題だ。木村長官の行動で明確に組合差別に終止符を打ち、全国税を敵視しないとのメッセージを全職員に届ける必要がある。

長官 差別はしていないし、今後もしない。

指

退職予定の組合員の中に多くの8級ポスト未昇任者がいる。是正措置をとってもらいたい。これは、成績とか、勤務実績とかいう以前の問題である。退職しきりぎりの職員への処遇であり、当局としての是正義務の履行の問題だ。木村長官の行動で明確に組合差別に終止符を打ち、全国税を敵視しないとのメッセージを全職員に届ける必要がある。

長官 差別はしていないし、今後もしない。

詰将棋

解答 1一飛△同銀▲3二角成△同玉▲3三金△2一玉▲3一銀成△同玉▲4二歩成△2一玉▲3二とまで11手詰。

解説 初手▲1一金は△同銀▲3二飛△2三玉で届かない。▲1一飛が好手で、△同銀と取らせて▲3二角成が決め手。△1三玉は▲1四金。